

事務事業評価 補助金見直し 評価結果

- 1 日時 平成24年9月26日(水) 午前9時～午後8時00分
- 2 場所 富士川町役場 本庁舎1会議室及び2階会議室
- 3 出席 住民評価委員会 5名
各課 7課 課長ほか
総務課、町民生活課、福祉保健課、農林振興課、
商工観光課、教育総務課、生涯学習課

事務局 企画課
- 4 評価

対象補助金	27項目
縮小すべきもの	12項目
廃止すべきもの	6項目
継続とするもの	9項目
- 5 考察

団体における会計処理が不透明なものや繰越金が補助金を上回っているもの、さらに積算根拠が不明確なものが見受けられました。

今後、会計処理の透明性を確保するため、担当課において、補助金申請、実績報告の書式を統一することや所管する団体への指導を徹底する必要があります。

また、未だ旧町単位に分かれている団体があるため、出来るだけ早い時期の統合を求めます。

今回の評価が平成25年度予算編成に反映され、補助金制度改革の一助となることを期待します。

事務事業評価 補助金見直し 評価結果一覧表

No.	補助金名	課	担当	1次評価	2次評価	外部評価	外部評価の付帯事項
1	防犯連絡所運営費	総務課	安全安心推進室	継続	縮小	縮小	(コメント) 事業の実施状況の報告がないため、明確にわかりにくいので事業報告書の提出を求めること。
2	婦人消防団運営費	総務課	安全安心推進室	継続	縮小	縮小	
3	はしご乗り運営費	総務課	安全安心推進室	継続	廃止	廃止	(条件) はしご乗りが実施できることになった場合には、分団に運営経費として交付する。
4	浄化槽設置者組合 連合会補助金	町民生活課	生活環境	継続	廃止	廃止	(コメント) 十分協議を行い、町が主体となり調整すること。
5	町民立発電事業 助成金	町民生活課	生活環境	継続	継続	継続	1次、2次評価同様に継続とする。
6	犬及び猫の不妊・去勢 手術費補助金	町民生活課	生活環境	継続	縮小	縮小	(条件) 縮小率は、協議すること。
7	太陽熱温水器等 設置費補助金	町民生活課	生活環境	継続	廃止	縮小	(条件) 縮小率は、協議すること。 平成23年度の現状より効果がない場合、平成26年度廃止。
8	町遺族会補助金	町民生活課	生活推進	継続	縮小	縮小	繰越金が多いため、縮小を求めます。
9	沖縄「甲斐の塔」 墓参事業	町民生活課	生活推進	継続	継続	継続	1次、2次評価同様に継続とする。
10	保護司会補助	町民生活課	生活推進	継続	縮小	継続	(条件) 前年度の予算決算内容を分析し、平成25年度に反映させること。
11	ひかりの家学園 運営費補助	福祉保健課	障害福祉	廃止	廃止	廃止	1次、2次評価同様に平成25年度で廃止とする。

No.	補助金名	課	担当	1次評価	2次評価	外部評価	外部評価の付帯事項
12	峡南保健所管内 精神障害者 家族会助成金	福祉保健課	健康増進	継続	継続	継続	1次、2次評価同様に継続とする。
13	農業委員会 農事会合同研修会	農林振興課	農業委員会	継続	縮小	縮小	(条件) 積算根拠を明確にし、添付すること。 縮小率については、協議すること。
14	農業共済事業助成 (果樹)	農林振興課	農林振興	継続	縮小	縮小	(コメント) 平成25・26年度の2年間に廃止に向けて、検討すること。
15	猟友会運営補助事業	農林振興課	農林振興	継続	継続	継続	1次、2次評価同様に継続とする。
16	森林環境保全整備 事業間伐促進助成	農林振興課	農林振興	継続	廃止	廃止	平成24年度から導入された森林環境税(県税)で対応すること。
17	緑の少年少女隊 運営費補助	農林振興課	農林振興	継続	縮小	縮小	(条件) 西小の決算書は、増中、減中を参考に統一すること。 なお、縮小判定ではあるが、必要が生じた場合は、平成24年度予算を限度額とし、復元できることとする。
18	町田さくらまつり 出展者助成	農林振興課	農林振興	継続	廃止	廃止	2次評価同様に平成25年度で廃止とする。
19	遊休農地 有効活用事業	農林振興課	農林振興	継続	縮小	縮小	(条件) 事業活動のPRを積極的に行うこと。 なお、縮小判定ではあるが、需要が増えた場合は、平成24年度予算を限度額に復元できることとする。
20	樹園地ナギナタガヤ 推進助成	農林振興課	農林振興	継続	廃止	廃止	2次評価同様に平成25年度で廃止とする。
21	富士川町 観光物産協会補助	商工観光課	観光振興	継続	縮小	縮小	(条件) 事業全体の内容を洗い出し、事業費について積算根拠を明確にし、科目別金額の支出額を検討すること。
22	富士川漁業振興 事業助成	商工観光課	観光振興	継続	縮小	縮小	(コメント) 平成25年度の補助金申請時に、事業内容や前年度の決算内容を精査検討すること。

No.	補助金名	課	担当	1次評価	2次評価	外部評価	外部評価の付帯事項
23	大法師さくら祭り補助	商工観光課	観光振興	継続	継続	継続	1次、2次評価同様に継続とする。
24	消費生活研究会補助	商工観光課	商工振興	継続	継続	継続	(条件) 団体(組織)の統一化を推進するよう要請する。 その後、予算、決算など会計の統一する。
25	各種検定 チャレンジ補助	教育総務課	増穂中	継続	継続	継続	1次、2次評価同様に継続とする。
26	各種検定 チャレンジ補助	教育総務課	鯉沢中	継続	継続	継続	
27	富士川町女性団体 連絡協議会	生涯学習課	社会教育	継続	縮小	縮小	(条件) 前年度の予算・決算内容を分析し、平成25年度の予算に反映させること。 (コメント) 9団体の関係を明確にする。 縮小率については、検討すること。

事務事業評価及び補助金見直し 評価結果

- 1 日時 平成24年11月19日(月) 午前9時～午後5時00分
- 2 場所 富士川町役場 本庁舎 南別館1階 会議室
- 3 出席 住民評価委員会 5名
各課 8課 課長ほか
総務課、財政課、町民生活課、福祉保健課、農林振興課、
上下水道課、商工観光課、生涯学習課
事務局 企画課
- 4 評価

対象補助金	5項目
縮小すべきもの	1項目
継続とするもの	4項目
- 5 考察

事務事業においては、各関係機関と連携を取りながら進めることや、また、PRが不足していることが見受けられるため、新たな方法を検討するなど継続を望みます。

今後、事業を推進する上で効率の良い事業運営をするため、内容を整備、見直しをする必要があります。

今回の評価が平成25年度予算編成に反映され、事務事業の改革や補助金制度改革の一助となることを期待します。

事務事業評価 補助金見直し 評価結果一覧表

No.	補助金名	課	担当	1次評価	2次評価	外部評価	外部評価の付帯事項
1	バス路線運行費補助	町民生活課	生活推進	縮小	縮小	縮小	(コメント) 縮小については、交渉の場で決定する。
2	太陽光発電システム設置費補助金	町民生活課	生活環境	継続	継続	継続	1次、2次評価同様に継続とする。
3	商工会一般補助金	商工観光課	商工振興	継続	継続	継続	(条件) ①補助金の申請において、積算根拠を明確にすること。 ②一般会計の決算を明確に報告すること。
4	商工会振興費補助金 (ふじかわ夏まつりR52)	商工観光課	商工振興	継続	継続	継続	(条件) ①補助金の申請において、積算根拠を明確にすること。 ②一般会計の決算を明確に報告すること。
5	甲州富士川まつり補助金	商工観光課	商工振興	継続	継続	継続	1次、2次評価同様に継続とする。